

令和 2年 4月 3日

松江市議会議長 森 脇 幸 好 様

松江市議会議員 米 田 ときこ



令和元年度政務活動費収支報告について

松江市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項に基づき、別紙のとおり令和元年度政務活動費収支報告書を提出します。

令和元年度政務活動費収支報告書

松江市議会議員 米 田 と き こ

1 収 入

政務活動費 300,000 円

2 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
研 究 研 修 費	153,130 円	教育行政基礎講座 38,050 自治振興セミナー(キャンセル料) 430 第14回市議会議長会フォーラム 62,590 2019年度木村財団東京講演会 52,060
調 査 旅 費	44,320 円	中央省庁研修 44,320
資 料 購 入 費	41,866 円	書籍購入費 10,390 新聞購読料 31,476
資 料 作 成 費	円	
合 計	239,316 円	

3 残 額 60,684 円

(注)備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

(様式 1 - 1)

令和元年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号																																			
使途項目	研究研修費																																		
使途内容	・教育行政基礎講座 「未来を見据えた持続可能な地域を目指した教育の実現」 「地域と共にある学校づくりを目指して」																																		
調査年月日 (購入年月日)	令和元年 6 月 4 日 (火) ～ 令和元年 6 月 4 日 (火)																																		
政務活動費 支出額及び充当額	<table><tr><th>【支出内訳】</th><th>支出額</th><th>(うち政務活動費充当額)</th></tr><tr><td>・ 旅費</td><td>8,050 円</td><td>8,050 円</td></tr><tr><td>・ 受講代</td><td>30,000 円</td><td>30,000 円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td><td>円</td></tr></table>	【支出内訳】	支出額	(うち政務活動費充当額)	・ 旅費	8,050 円	8,050 円	・ 受講代	30,000 円	30,000 円	・	円	円	・	円	円	・	円	円	・	円	円	・	円	円	・	円	円	・	円	円	・	円	円	
【支出内訳】	支出額	(うち政務活動費充当額)																																	
・ 旅費	8,050 円	8,050 円																																	
・ 受講代	30,000 円	30,000 円																																	
・	円	円																																	
・	円	円																																	
・	円	円																																	
・	円	円																																	
・	円	円																																	
・	円	円																																	
・	円	円																																	
・	円	円																																	
合計額	38,050 円	38,050 円																																	
備考																																			

議員名 【 米田 ときこ 】

(様式 2)

旅 費 計 算 書

議員名 米田 ときこ

用務先	広島県広島市										
用務内容	6月4日(火) 10:00～16:30 地方議員研究会主催 教育行政基礎講座in広島 「未来を見据えた持続可能な地域を目指した教育の実現」 「地域と共にある学校づくりを目指して」										
出張期間 (出発及び帰市)	令和元年6月4日(火) ～ 令和元年6月4日(火)								(0 泊 1 日)		
旅 費 請 求 明 細											
年月日	曜日	出発地	用務地	鉄道(航空・船・車)賃			日当・日額旅費		宿泊料・食卓料		旅行雑費
		到着地	宿泊地	路 程	運 賃 等	特別料金	日数	定 額	日数	定 額	
R1.6.4	火	松江市	広島市	km 高速バス	6,950		日 1	円 1,100	日	円	
		松江市									
小 計					6,950		1.0	1,100	0	0	
合 計		8,050			円						

備考 1. 特別料金は特急料金、急行料金、グリーン料金。
2. 用務は主たる用務を具体的に、又用務地は順路により、それぞれ記載する。
3. 変更は朱書すること。

備考

6/4 高速バス往復割引

※ 路程欄

別紙のとおり

領収書貼付用紙

使 途	6/4 教育行政基礎講座in広島 旅費
-----	---------------------

【貼付欄】

2019年05月18日 領 収 書 一連No000157
領収No125365

米田ときこ 様

¥6,950-

(但し として
正に領収致しました)

(株)一畑トラベルサービス 島根県松江市朝日町473-13
電話:0852-21-3021
松江駅前営業所 FAX:0852-31-4805
印刷面を内側に折って保管願います

2019年05月18日 領 収 書 一連No000157
領収No125365

米田ときこ 様

¥6,950-

(但し として
正に領収致しました)

(株)一畑トラベルサービス 島根県松江市朝日町473-13
電話:0852-21-3021
松江駅前営業所 FAX:0852-31-4805
印刷面を内側に折って保管願います

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 米田 ときこ 】

領収書貼付用紙

使 途	6/4 教育行政基礎講座in広島 研修会受講代
【貼付欄】	
領 収 証 米田 ときこ 様 2019 年 6 月 4 日 ★ ¥30,000 但 6/4 10:00～ 「未来を見据えた持続可能な地域を目指した教育の実現」 6/4 14:00～ 「地域と共にある学校づくりを目指して」 研修会受講代として 上 記 正 に 領 収 い た し ま し た 一般社団法人地方議員研究会 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639 TEL 06 (7878) 6297	

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 米田 ときこ 】

研究研修、調査 報告書

議員名 米田 ときこ

1. 期 間 令和元年 6月 4日 (火) ～ 令和元年 6月 4日 (火)

2. 会 場 等 広島市 ワークピア広島

3. 調査項目等 今後の教育行政の在り方について
①未来を見据えた持続可能な地域を目指した教育の実現
②地域と共にある学校づくりを目指して

4. 講師 (対応者) 家庭教育支援センターペアレンツキャンプ代表理事 水野 達朗氏

5. 調査内容・所感等

別紙のとおり

Blank lines for additional content.

教育行政基礎講座研修報告

松政クラブ 米田 ときこ

上記の研修があり、下記のとおり参加いたしましたので報告します。

記

1. 日 時：令和元年 6 月 4 日（火） 10 時 00 分～16 時 30 分

場 所： ワークピア 広島

講 師：家庭教育支援センターペアレンツキャンプ代表理事 水野 達朗氏

2. 内 容：

教育行政基礎講座③ 未来を見据えた持続可能な地域を目指した教育の実現 ～小中一貫教育と学校規模適正化とは～

- ・人口減少社会を迎えている日本の現状からの課題は、2030 年の日本は世界の GDP に占める日本の割合が低下。総人口が 2018 年より 3 割減少、65 歳以上の割合が総人口の 4 割を占める。生産年齢人口も 2010 年より半減する見込み。我が国の労働生産性水準の現状は、アメリカの 5 割程度と低い。
- ・小中一貫教育推進の背景には、予測困難な時代に一人一人が未来の創り手となるためには、情報化やグローバル化といった社会的変化が人間の予測を超えて進展するようになってきたことだ。
- ・これからの時代の学校づくりに求められるものとして、①近年の教育内容の量的・質的充実への対応 ②児童生徒の発達の早期化等に関わる現象 ③中学校進学時の不登校、いじめ等の急増等、中 1 ギャップへの対応 ④少子化等に伴う学校の社会性育成機能の強化の必要性が重要。

教育行政基礎講座④地域と共にある学校づくりを目指して

～地域の各種社会教育関係団体と協働するコミュニティ・スクールとは～

コミュニティ・スクールに求められる機能は、①熟議：関係者がみな当事者意識を持ち子どもたちが抱えている課題を共有し、地域で子どもをどう育てていくのか、何を実現していくのかという目標・ビジョンを共有するために熟議（熟慮と議論）を重ねることが重要。②協働：学校と地域が信頼関係の基礎を構築し、学校運営に地域が参画し、共通の目標に向けて協働すること。③マネジメント：中核となる学校は、校長のリーダーシップのもと、目指すべきビジョンの達成に向かって学校内組織の運営と共に地域との関係を構築し、地域人材や資源を活かした学校運営を行っていく力が必要。つまり、積極的に街中に出て課題を見つけ、

子どもたちと共に解決に向けて取り組んでいく先生・校長が大切。

学校運営協議会は、学校の良きパートナーになるべきもの。この学校運営協議会規則を定めている自治体もある。

まずは、①コミュニティ・スクールの3つの役割について協議②地域特性や組織作りの経緯等を踏まえ、「学校評価」や「学校支援活動」に関する協議を行い③学校や地域の実情に応じた、それぞれの課題解決に向けた協議を行うことがポイント。これらにより、学校運営協議会の組織の成熟度合いで協議内容も増加していくとのこと。

閉鎖的と言われる学校や教育委員会の大きな変革になるものであること。しかし学校は防災拠点であり、地域づくりの拠点でもある。少子高齢社会の中で、学校だけではなく、地域もともに子どもたちを育てる意識の醸成は重要と感じているが、海士町の地域課題に取り組む高校生のような意識改革を松江市で、どう切り込んでいくのか。地域の繋がりが乏しくなる中で、気持ちを新たに頑張らねばと感じた一日でした。

(様式 1 - 1)

令和元年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号																																			
使途項目	研究研修費																																		
使途内容	・自治振興セミナー																																		
調査年月日 (購入年月日)	令和元年 8 月 2 日 (金) ~ 令和元年 8 月 2 日 (金)																																		
政務活動費 支出額及び充当額	<table><tr><td>【支出内訳】</td><td>支出額</td></tr><tr><td>・ 旅費キャンセル料</td><td>430 円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr></table>	【支出内訳】	支出額	・ 旅費キャンセル料	430 円	・	円	・	円	・	円	・	円	・	円	・	円	・	円	・	円	・	円	<table><tr><td>(うち政務活動費充当額)</td></tr><tr><td>430 円</td></tr><tr><td>円</td></tr><tr><td>円</td></tr><tr><td>円</td></tr><tr><td>円</td></tr><tr><td>円</td></tr><tr><td>円</td></tr><tr><td>円</td></tr><tr><td>円</td></tr><tr><td>円</td></tr></table>	(うち政務活動費充当額)	430 円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
【支出内訳】	支出額																																		
・ 旅費キャンセル料	430 円																																		
・	円																																		
・	円																																		
・	円																																		
・	円																																		
・	円																																		
・	円																																		
・	円																																		
・	円																																		
・	円																																		
(うち政務活動費充当額)																																			
430 円																																			
円																																			
円																																			
円																																			
円																																			
円																																			
円																																			
円																																			
円																																			
円																																			
合計額	430 円	430 円																																	
備考	公務によりキャンセル。																																		

議員名 【 米田 ときこ 】

領収書貼付用紙

使 途	自治振興セミナー 旅費キャンセル料
-----	-------------------

【貼付欄】

領 収 証 RECEIPT

TO. よねだ ときこ 様

¥ 430 -

令和元年 8 月 5 日
上記の金額正に領収いたしました。
The abovementioned sum of money is duly received.

但し 取消料

In payment of

東京都千代田区外神田 1-16-8
株式会社農協観光
発行店舗名 島根支店

担当者印の無いものと並びに金額訂正のものおよび複写記入でないものも無効とします。
<保管上のお願い> 日光に当たると文字が消える場合がありますので、印刷面を内側に折り返し保管下さい。

No. A 130064

印紙税申告納
付につき神田
税務署承認済

現金
小切手
振込
クレジットカード
旅行券

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名

【 米田 ときこ 】

自治振興セミナー 実施要領

1 目 的

人口減少問題の克服と成長力の確保を目指す地方創生では、地方において、「地方版総合戦略」に掲げた施策全般にわたり本格的に事業展開を図るなど、全力で取組みを進めているところです。

また、地方創生の基盤となる地方分権改革についても、第8次地方分権一括法では、提案募集方式に基づく地方からの提案について、都道府県から中核市への事務・権限の移譲や、地方公共団体に対する義務付け・枠付けの見直し等を推進するための関係法律の整備が行われています。

このような地方創生の推進、地方分権改革の進展に伴って、地方公共団体が、自主的かつ主体的に地域の実情に合った施策を展開するためには、地方公共団体の職員及び議会議員の一人ひとりが、地方創生や地方分権改革に対する理解を深めるとともに、政策の形成と実効性の確保に関する知識を深めることが重要です。

本セミナーは、以上のような背景を踏まえ、地方公共団体の職員及び議会議員の政策形成能力、法務能力の向上を図ることを目的として、都道府県と一般財団法人地方自治研究機構が共同して実施するものです。

2 主 催 鹿児島県及び一般財団法人地方自治研究機構

3 日時・場所

2019年8月2日（金）13:00～17:00
鹿児島県庁講堂
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
Tel 099-286-2111（代表）

4 受講対象者 200名程度

- (1) 市区町村の企画担当課、講演テーマに関わる担当課及び法制執務担当課の職員並びに市区町村議会議員
- (2) 都道府県の市区町村担当課、企画担当課、講演テーマに関わる担当課及び法制執務担当課の職員並びに都道府県議会議員

5 セミナーの内容

- | | |
|--|---------------|
| (1) 開会 | (13:00) |
| (2) 「人口減少社会における基礎自治体のあり方（行政サービスの提供体制）」 | (13:10～14:20) |
| 一橋大学大学院法学研究科教授 | 辻 琢也 氏 |
| (3) 「人口減少時代の広域連携～圏域における協力体制の構築～」 | (14:30～15:40) |
| 西南学院大学法学部教授 | 勢一 智子 氏 |
| (4) 「AI・RPAで変わる自治体業務」 | (15:50～17:00) |
| 早稲田大学政治経済学術院教授 | 稲継 裕昭 氏 |

※ 演題は、都合により変更することがあります。

6 受 講 料 無料

令和元年 7月 29日

よねだ ときこ 様

(株) 農協観光島根支
松江市千鳥町15番
支店長 元廣

請 求 書

この度は(株) 農協観光をご指名いただき誠にありがとうございます。
下記のとおりご請求いたしますのでよろしくお願いいたします。

旅行代金費用 430 円

項目	数量	単価 (円)	金額 (円)	備考
取消料	1	430	430	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合 計			430	

【お振込先】

振込手数料はお客様にてご負担願います。

(株) 農協観光 島根支店
(株) 農協観光 島根支店

(様式1-1)

令和元年度 政務活動費使用簿（議員）

管理番号																																			
使途項目	研究研修費																																		
使途内容	・ 第14回全国市議会議長会研究フォーラム																																		
調査年月日 (購入年月日)	令和元年10月29日（火） ～ 令和元年10月31日（木）																																		
政務活動費 支出額及び充当額	<table><tr><td>【支出内訳】</td><td>支出額</td></tr><tr><td>・ 旅費</td><td>48,590 円</td></tr><tr><td>・ 参加費</td><td>14,000 円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr></table>	【支出内訳】	支出額	・ 旅費	48,590 円	・ 参加費	14,000 円	・	円	・	円	・	円	・	円	・	円	・	円	・	円	・	円	<table><tr><td>(うち政務活動費充当額)</td></tr><tr><td>48,590 円</td></tr><tr><td>14,000 円</td></tr><tr><td>円</td></tr><tr><td>円</td></tr><tr><td>円</td></tr><tr><td>円</td></tr><tr><td>円</td></tr><tr><td>円</td></tr><tr><td>円</td></tr><tr><td>円</td></tr></table>	(うち政務活動費充当額)	48,590 円	14,000 円	円	円	円	円	円	円	円	円
【支出内訳】	支出額																																		
・ 旅費	48,590 円																																		
・ 参加費	14,000 円																																		
・	円																																		
・	円																																		
・	円																																		
・	円																																		
・	円																																		
・	円																																		
・	円																																		
・	円																																		
(うち政務活動費充当額)																																			
48,590 円																																			
14,000 円																																			
円																																			
円																																			
円																																			
円																																			
円																																			
円																																			
円																																			
円																																			
合計額	62,590 円	62,590 円																																	
備考																																			

議員名 【 米田 ときこ 】

旅 費 計 算 書

議員名 米田ときこ

用務先	第14回全国市議会議長会研究フォーラムin高知										
用務内容	第14回全国市議会議長会研究フォーラムin高知 10月30日 13:00～19:00 基調講演、パネルディスカッション、意見交換会 10月31日 9:00～16:00 課題討議、視察										
出張期間 (出発及び帰市)		令和元年 10 月 29日(火) ～				令和元年 10 月31日(木) (2 泊 3 日)					
旅 費 請 求 明 細											
年月日	曜日	出発地	用務地	鉄道(航空・船・車)賃			日当・日額旅費		宿泊料・食卓料		旅行雑費
		到着地	宿泊地	路 程	運 賃 等	特別料金	日数	定 額	日数	定 額	
R1.10.29	火	松江市		特急 JR	km 11,510 1,550			円		円 1 10,500	
R1.10.30	水	香川県高松市 香川県高松市	香川県高松市 高知市	特急	2,790	2,200	1	1,100	1	9,500	
R1.10.31	木	高知市 高知市	高知市 高知市	特急 特急	3,340 往路に含む	5,000	1	1,100			
		松江市									
小 計					19,190	7,200	2.0	2,200	2	20,000	
合 計		48,590			円						

備考 1. 特別料金は特急料金、急行料金、グリーン料金。
2. 用務は主たる用務を具体的に、又用務地は順路により、それぞれ記載する。
3. 変更は朱書すること。

備考

特企券利用、グリーン車利用(10月30日を除く)
10月29日一泊朝食付き 9,000円+1,500円(夕食代)=10,500円
10月30日一泊朝食付き 8,000円+1,500円(夕食代)=9,500円

※ 路程欄

10/29 松江 駅 → 岡山 駅 → 高松 駅 → 宿泊先
14:00 やくも20号 16:38 17:12 JR 18:06
10/30 高松 駅 → 高知 駅 → 用務先 → 意見交換会場 → 宿泊先
8:25 しまんと5号 10:37 無料シャトルバス 無料シャトルバス
10/31 宿泊先 → 高知 駅 → 用務先・視察先 → 高知 駅 → 岡山 駅 → 松江 駅
無料シャトルバス 視察用貸し切りバス 17:13 南風24号 19:41 20:05 やくも27号 22:42

領収書貼付用紙

使 途	第14回全国市議会議長会研究フォーラム 旅費、視察代金、参加代金
【貼付欄】別紙のとおり	

(注意)

- 1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
- 2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 米田 ときこ 】

領 収 証

Receipt

領収証No. 190821-0102-0003
ReceiptNo.

Received From

米田ときこ 様

印紙税申告納
付につき神田
税務署承認済

領収金額
The sum of

¥35,390 - (J P Y)

領 収 日

Receipt date 2019.11.19

上記の金額正に領収いたしました。

The abovementioned sum of money is duly received.

但し

In payment of 10/29~31ご利用分

入金内訳 (Form of payment)

入金内訳 (Form of payment)	金額 (Payment)
■ 現金 (Cash)	¥35,390
小切手 (Check)	
銀行振込 (Bank remittance)	
クレジットカード (Credit card)	
旅行券 (Travel ticket)	
ギフト券 (Gift ticket)	
その他 (Other)	
合計金額 (Total)	¥35,390

東京都千代田区外神田1-16



株式会社農協観光

NOKYO TOURIST CORPORATION

発行店舗: 島根支店
(Office)

印

担当者印の無いもの並びに金額訂正のものは無効となります。

What amount of correction will be disabled as well as those with no indication personnel.

1 年 11 月 18 日

よねだ ときこ 様

(株) 農協観光島根支店
松江市千鳥町15番地
支店長 元廣 彰

請 求 書

この度は(株)農協観光をご指名いただき誠にありがとうございます。
下記のとおりご請求いたしますのでよろしくお願いいたします。

旅行代金費用 35,390 円

項目	数量	単価 (円)	金額 (円)	備考
JR券	1	26,390	26,390	10/29 松江-岡山-高松 やくも20 10/30 高松-高知 しまんと(自由席) 10/31 高知-岡山-松江 南風24, やくも27
宿泊代	1	9,000	9,000	10/29 チサングランド高松 朝食付
			0	
			0	
合 計			35,390	

【お振込先】

(株) 農協観光 島根支店

(株) 農協観光 島根支店

振込手数料はお客様にてご負担願います。

お支払期限 11/22(金)

領収個所名、領収者印の無いもの及び金額訂正のものは無効です。

第14回全国市議会議長会研究フォーラム in 高知

令和元年 11 月 25 日

米田 ときこ 様

参加費領収書

第14回全国市議会議長会研究フォーラム実行委

委員長 野 尻 哲

東京都千代田区平河町2-4-2

金 7,000 円

第14回全国市議会議長会研究フォーラム in 高知

参加代金として

令和元年10月30日・31日開催（高知市）

研究研修、調査 報告書

議員名 米田 ときこ

1. 期 間 令和元年10月30日（水） ～ 令和元年10月31日（木）

2. 会 場 等 高知市ちばさんセンター

3. 調査項目等 全国市議会議長会研究フォーラムの議会活性化策について

4. 講師（対応者） 10/30 東京工業大学リベラルアーツ研究教育院教授 中島岳志氏
パネリスト①高部正男 市町村職員研修所所長②横田響子 KKコロボ代表取
③古川康造 高松丸亀商店振興組合長 ④田鍋 剛 高知市議会議長
10/31事例発表①滝沢和成氏 上越市議員 ②久坂くにえ氏 鎌倉市議会議長
③小林雄二氏 周南市議会議長
パネルディスカッションコーディネーター 坪井ゆづる氏朝日新聞論説委員

5. 調査内容・所感等

別紙のとおり

第14回全国市議会議長会研究フォーラム

日 時：令和元年 10 月 30 日（水）・31 日（木）

場 所：高知ちばさんセンター

1. 基調講演

「現代政治のマトリクスーリベラル保守という可能性」

中島 岳志氏 東京工業大学リベラルアーツ研究教育院教授

自由民権運動の創始者の中江兆民の研究をされた先生。現在の政治の中での保守という考え方を歴代の総理大臣から分析し、保守とはいったいどんな概念なのかを説明された。政治とは、どんな仕事なのかについては、①お金をめぐる仕事で、税金を集め、福祉や土木事業につかうこと。②価値をめぐる仕事として、選択的夫婦別姓制度や LGBT などの問題を制度化すること。

政治を縦軸にお金の軸と横軸に価値の軸として区分して説明された。リスクの社会化の高低で、官から民を表していること。価値の問題では、リベラルの個人の考えを保障するものとパターナルとして父権的なものと比較してどうかという考えに基づき、現在の安倍内閣は、パターナル傾向が強く、リスクは低くした第4に区分される。大平大臣はリスクは高く、パターナルは弱い第2に区分され田中角栄は第1区分であると。

これらの判断には、租税負担率、全 GDP に占める国家歳出の割合、1000 人当たりの公務員数で判断できるとのこと。50 年間の自民党はいろいろな総理大臣がいた。アメリカやヨーロッパのような2大政党は、新自由主義を取り、政治への信頼や参画意識が減少した。大平正芳氏のような少数派にも耳を傾け、合意形成を図るような自民党政治を期待しているとの内容であった。

2. パネルディスカッション

「議会活性化のための船中八策」のテーマで

コーディネーター：坪井ゆづる氏 朝日新聞論説委員

パネリスト 高部 正男氏 市町村職員中央研修所学長

横田 響子氏 株) コラボラが代表取締役

古川 康造氏 高松丸亀町商店街振興組合理事長

田鍋 剛氏 高知市議会議長

人口減少社会の中で、議員不足や女性議員の少なさなど、どこも課題は同じ中で、高松丸亀町の取り組みでは、興味を引くものがあつた。シャッター街の街中を何とかしたいという思いを土地の所有者と利用者を分離し、地権者の出資で作った街づくり会社が全ての商店の地権者と定期借地権契約を結び、使用权を取得し同社が建物の整備と所有をする。同社が家賃収入から銀行借入金への返済と管理費用を差し引き地代を地権者に払うという

「オーナー変動地代家賃制」をしいた。この制度を立ち上げるまでに、全国の再開発の失敗事例を調査研究し、一定の法則があることを学びそれを活かした。その一つが、駅前一等地に行政が核となるテナントを誘致しても衰退した場所はその後、撤退することが多

く、行政がやむなく行政施設として利用している。地域のコミュニティーが崩壊していると難しいと考え、地元主導でまちづくりを考えないと成功しないと考えた。丸亀町には、400年を超えるコミュニティーが存在していたことが、大きな成功の要因と言われた。だからこそ、全地権者の合意がとれた。優れたリーダーがいても行政の支援があっても地域のコミュニティーが崩壊していれば開発は不可能だと。最後に生まれ育った地元に対する熱意と触媒となるコミュニティーの存在こそが再開発の成功の必須条件であることは間違いないとの言葉は、これから大橋川改修に伴う松江の街中のまちづくり事業に参考となるものと確信した。

2 日目

3. 課題検討

「議会活性化のための船中八策」のテーマ

コーディネーター：坪井ゆづる氏 朝日新聞論説委員

事例報告 滝沢 一成氏 上越市議会議員

久坂 くにえ氏 鎌倉市議会議長

小林 雄二氏 周南市議会議長

合併により誕生した14万の周南市では、積極的に議会改革を行い、議会閉会中にも10数回の委員会を開催し、所管事務調査を行っていた。政策条例として、周南市の地域医療を守る条例などを設置したことは、評価できるものであると感じ、本議会での政策委員会活動にも生かせるものと感じた。

(様式1-1)

令和元年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号																								
使途項目	研究研修費																							
使途内容	・第77回木村看護財団 「未来に拓く看護の力」 2025年以降の超高齢社会における医療・看護介護のあり方注目事例																							
調査年月日 (購入年月日)	令和元年11月9日(土) ~ 令和元年11月10日(日)																							
政務活動費 支出額及び充当額	<table><tr><th>【支出内訳】</th><th>支出額</th></tr><tr><td>・ 旅費</td><td>52,060 円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr></table>	【支出内訳】	支出額	・ 旅費	52,060 円	・	円	・	円	・	円	・	円	・	円	・	円	・	円	・	円	・	円	(うち政務活動費充当額) 52,060 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円
【支出内訳】	支出額																							
・ 旅費	52,060 円																							
・	円																							
・	円																							
・	円																							
・	円																							
・	円																							
・	円																							
・	円																							
・	円																							
・	円																							
合計額	52,060 円	52,060 円																						
備考																								

議員名 【 米田 ときこ 】

路 程 欄																	
11/9	米子空港	→	羽田空港	→	浜松町駅	→	新橋駅	→	虎ノ門駅	→	用務先	→	虎ノ門駅	→	赤坂駅	→	宿泊先
	9:00		ANA384	10:15 10:38	モノレール		JR		地下鉄		徒歩		徒歩		地下鉄		徒歩
11/10	宿泊先	→	六本木駅	→	浜松町駅	→	羽田空港	→	米子空港								
			徒歩		地下鉄		モノレール		12:30		ANA1087		13:55				

領収書貼付用紙

使 途	11/9 米田看護財団東京講演会 旅費
【貼付欄】	

領 収 証

No. Web 
発行日: 2019年10月01日

米田 ときこ

様

¥47,100-

お支払い方法: クレジット決済

但し、ご旅行代金として

上記金額 正に領収いたしました。

ANAセールス株式会社

〒103-0027

東京都中央区日本橋2-14-1
フロントプレイス日本橋



AJ708479
①お客様用

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 米田 ときこ 】

予約詳細

ご予約内容は以下の通りです。ご予約の状況をご確認ください。

出発日（ご利用日）	照会番号	商品名	代表者名	予約状況	料金
2019年11月09日(土)	AJ708479	航空券+宿泊「ANA旅作」	米田 祝子様	予約確定	47,100円

出発日までの手続き

ご入金済み			
お支払関連	旅行代金	47,100円	
	ご入金額	クレジットカード	47,100円
領収書	「領収書発行」ボタンよりご確認くださいませ。		
座席指定	指定済み		
お持ちいただく書類	ご用意ができました。 必要な書類を印刷またはスマートフォンにて表示するか画面キャプチャなどに保存してお持ちください。 ※当社より郵送する書類はありません。		

お客様へのお知らせ

お申し込みの商品はご利用便・ご搭乗者名・プラン内容など、ご変更は承っておりません。変更をご希望の場合は改めてご予約をいただき不要なご予約を取り消ししてください（取消手数料が発生する場合がございますので確認のうえ操作をしてください）。

旅程

商品名	航空券+宿泊「ANA旅作」	ミナトキ		
出発日	2019年11月09日(土)			
旅程	お申し込み内容	ご利用数	予約状況	様
1日目 11月9日 (土)	 ANA 384 米子 09:00 - 羽田 10:15 普通席	1席	予約確定	● (23A)
	 マロウドイン赤坂 【早トク30 / 食事なし】 ダイナミックパッケージ専用プラン 禁煙 洋室 シングル_本館 1名1室利用 食事なし MAP 評価: 3.0 55 666600 104件のクチコミ	1室	予約確定	●
2日目 11月10日 (日)	 ANA 1087 羽田 12:30 - 米子 13:55 普通席	1席	予約確定	● (30C)
		1名様ごとのご旅行代金 47,100円		

2019年度東京講演会の概要

日 時 2019年11月9日(土) 13:30~17:15(講演会) 17:45~19:15(パーティ)
講演会会場 新霞が関ビル 全社協・灘尾ホール(定員400名)

講演会	テーマ	「未来を拓く 看護の力」 ー2025年以降の超高齢社会における医療・看護・介護の在り方と注目事例ー
	13:30 開会の辞(総合司会)	木村財団評議員
	挨拶	木村憲司 木村財団代表理事
	13:40 講演1	『超高齢社会における医療・看護・介護の在り方と看護への期待』 石川ベンジャミン光一氏 国際医療福祉大学医療マネジメント学科 教授
	14:16 講演2	『Leading Nurses into the Future of Health Care』 Ms. Dawn E. Nelson, MSN, RN, Nurse Administrator- Education and Professional Development
	14:46 講演3	『訪問看護師が考えるこれからの地域支援のありかた』 平原優美氏 日本訪問看護財団事務局次長 兼 同財団あすか山訪問看護ステーション統括所長
	15:16 休憩	
	15:31 講演4	『病院の経営戦略と高齢者が住みやすい街作り』 杉町圭蔵氏 遠賀中間医師会おんが病院・おかがき病院統括院長/九州大学名誉教授 『広い知識と経験が求められる超高齢社会の看護師業務』 亀石千鶴氏 同医師会おんが病院看護部長
	16:11 講演5	『高齢者の排尿管理ーこのゆゆしき課題』 本間之夫氏 日本赤十字社医療センター院長 『排尿自立に導くチーム医療とアウトカム評価』 正源寺美穂氏 金沢大学医薬保健研究域老年・リハビリテーション看護学分野 助教
	16:51 パネルディスカッション	テーマ「超高齢社会における医療・看護・介護ニーズへの対応と看護への期待」 ファシリテーター 石川ベンジャミン光一 国際医療福祉大学医療マネジメント学科 教授 パネリスト1 Ms. Dawn E. Nelson, Mayo Clinic パネリスト2 平原優美 日本訪問看護財団事務局次長 兼 あすか山訪問看護ステーション統括所長 パネリスト3 杉町圭蔵 遠賀中間医師会おんが病院・おかがき病院統括所長/九州大学名誉教授 パネリスト4 亀石千鶴 同医師会おんが病院看護部長 パネリスト5 本間之夫 日本赤十字社医療センター院長 パネリスト6 正源寺美穂 金沢大学医薬保健研究域老年・リハビリテーション看護学分野 助教
パーティ	17:11 閉会の辞	木村財団評議員
	17:45 主宰者挨拶	木村憲司 木村財団代表理事
	来賓挨拶	厚生労働省、日本赤十字社(予定)、公益社団法人日本看護協会
	Mayo Clinic挨拶	来日予定4氏
	登壇者紹介	石川ベンジャミン光一氏、Ms. Dawn E. Nelson、平原優美氏、杉町圭蔵氏、亀石千鶴氏、本間之夫氏、正源寺美穂氏
	乾杯	木村財団理事
	飲談	
	閉会の辞(中締め)	木村財団理事・評議員

木村看護教育振興財団講演会

未来を拓く 看護の力

～2025 年以降の超高齢社会における医療・看護・介護の在り方と注目事例～

月 日：令和元年 11 月 9 日（土）

場 所：新霞が関ビル 全社協・灘尾ホール

13：30～

1.主催者挨拶 木村財団評議員

2. 講演 「超高齢社会における医療・看護・介護の在り方と看護への期待」

石川 ベンジャミン光一氏 国際医療福祉大学マネジメント学科教授

高齢化の推移と将来推計や社会給付費の見通し、医療福祉分野の就業者数の見通し、2次医療圏別人口推計、人口の変化と患者数の推計等の多くのデータを基に、現在の医療提供機能と今後の展開として、地域ごとに①今後の人口の変化と医療需要の見通しを明らかにした上で、②現在の医療提供体制の把握と今後に向けた変革の指針を定め、③経年的なモニタリングによる進捗管理と軌道修正を通じた解決を進めていくことが必要でそのためのデータ整備が欠かせないこと。各医療機関は示されたデータに基づいて地域における役割を再認識し、中長期的な運営方針を定めることが求められる。

3.講演 「訪問看護師が考えるこれからの地域支援のありかた」

平原 優美氏 日本訪問財団あすか山訪問看護ステーション 統括所長

医療・看護・介護の支援が必要な小児から高齢者が、地域で暮らし続けるため、訪問看護師が行政から委託を受け、医療コーディネーターの役割を担い在宅療養支援をしている。1件当たり 1,500 円 病院と地域が連携し、利用者・家族が自分らしく力を発揮した生きる時間が増える支援を行うことは、その先の逝く力も引き出すことにつながっている。病院のフィジカルアセスメントを鵜呑みにせず、地域の中で生きるための自分らしさをどう見つけ出すのか看護の視点の鋭さを感じた。

4. 講演 「病院経営戦略と高齢者が住みやすい街づくり」

杉町 圭蔵氏 遠賀中間医師会おんが病院・おかがき病院統括院長

25年間赤字続きの病院で、5年間で30億円の赤字を出していた医師会立の2病院の統括院長として、経営改善の取り組みを行い、直近の5年間は、毎年2億円の黒字を計上した。大切なことは、①職員の質 自分が特許取得した評価方法で、医師を含めて全常勤職員に相互評価を実施。自分が上司や同僚からどのように評価されているのかを見極める。

経過として①人間として基本的マナーが欠落し謙虚でない医師②患者に対して誠実ではなく、協調性に欠ける医師③専門的な知識・技術が不足し向上意欲の乏しい医師④経営改善に貢献しない利己的な医師の4点を院内に掲示するなどにより全職員の意識改革に努めたこと。また、改革について来られない職員には、退職を促した。

亀石 千鶴氏 同病院看護部長

おんが病院が急性期病院、おかが病院が慢性期病院であるが、訪問診療、訪問看護などに病院スタッフが訪問もしている。地域包括ケアシステム構築を目指して看護師が中心的な役割を担っている。看護師は、病院での看護業務に留まらず患者や家族の気持ちを受け止めることで、看護業務の幅と深さが広がり認定看護や専門看護などの取り組みにもつながった。

5. パネルディスカッション

パネリスト6人によるトークでは、看護師がキーパーソンになって動くことで、地域包括ケアシステムの構築につながることや看護職が専門領域で、患者に寄り添うことで、患者もだが、ナースもよりハッピーになれること。超高齢社会における医療・看護・介護の在り方として、労働者が減少する中で、ベストな教育とベストなサポートで、患者をエンパワメントすることの重要性を活発に論議された。

特に印象深く感じたことは、医師がいない在宅で、看護師に相談できるポータルサイトメッセンジャー、ビデオカメラ、Eメールの活用で、在宅で管理できるのかを判断している。入院や再入院が減少したことは今まさに求められていることだと感じた。

17:00～

6. 意見交換会で、パネリスト等との更なるモチベーション等をお聞きし、地域包括ケアシステムの重要性を認識できた。

令和元年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号																																								
使途項目	調査旅費																																							
使途内容	・中央省庁研修 ①政府における少人数学級教育への取り組み ②文化庁「日本博」について ③文化財の保存（耐震化及び防火対策等）について ④令和2年度地方交付税について																																							
調査年月日 (購入年月日)	令和2年1月29日（水） ～ 令和2年1月30日（木）																																							
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>支出額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 旅費</td> <td>44,320 円</td> </tr> <tr><td>・</td><td>円</td></tr> <tr><td>・</td><td>円</td></tr> <tr><td>・</td><td>円</td></tr> <tr><td>・</td><td>円</td></tr> <tr><td>・</td><td>円</td></tr> <tr><td>・</td><td>円</td></tr> <tr><td>・</td><td>円</td></tr> <tr><td>・</td><td>円</td></tr> <tr><td>・</td><td>円</td></tr> <tr><td>・</td><td>円</td></tr> <tr><td>・</td><td>円</td></tr> </tbody> </table>		支出額	・ 旅費	44,320 円	・	円	・	円	・	円	・	円	・	円	・	円	・	円	・	円	・	円	・	円	・	円	(うち政務活動費充当額) <table border="1"> <tbody> <tr> <td>44,320 円</td> </tr> <tr><td>円</td></tr> <tr><td>円</td></tr> <tr><td>円</td></tr> <tr><td>円</td></tr> <tr><td>円</td></tr> <tr><td>円</td></tr> <tr><td>円</td></tr> <tr><td>円</td></tr> <tr><td>円</td></tr> <tr><td>円</td></tr> <tr><td>円</td></tr> </tbody> </table>	44,320 円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
	支出額																																							
・ 旅費	44,320 円																																							
・	円																																							
・	円																																							
・	円																																							
・	円																																							
・	円																																							
・	円																																							
・	円																																							
・	円																																							
・	円																																							
・	円																																							
・	円																																							
44,320 円																																								
円																																								
円																																								
円																																								
円																																								
円																																								
円																																								
円																																								
円																																								
円																																								
円																																								
円																																								
合計額	44,320 円	44,320 円																																						
備考																																								

議員名 【 米田 ときこ 】

旅 費 計 算 書

議員名 米田 ときこ

用務先	衆議院第二会館											
用務内容	中央省庁研修 1/29(水) 13:30～16:30 ①政府における少人数学級教育への取組みについて ②文化庁「日本博」について ③文化財の保存(耐震化及び防火対策等)について 1/30(木) 9:00～12:00 ④令和2年度地方税制改正について ⑤令和2年度地方交付税について											
出張期間 (出発及び帰市)	令和 2 年 1 月 29 日(水) ～ 令和 2 年 1 月 30 日(木)							(1 泊 2 日)				
旅 費 請 求 明 細												
年月日	曜日	出発地	用務地	鉄道(航空・船・車)賃			日当・日額旅費		宿泊料・食卓料		旅行雑費	
		到着地	宿泊地	路 程	運 賃 等	特別料金	日数	定 額	日数	定 額		
R2.1.29	水	松江市	東京都	km	航空機 モノレール JR 地下鉄	14,800 500 140 170		日 1	円 1,100	日 1	円 10,900	
R2.1.30	木	東京都 東京都	東京都 東京都		地下鉄 JR モノレール 航空機	170 140 500 14,800		1	1,100			
		松江市										
航空賃: パック旅行利用(1泊朝食付き) 旅行代金 = パック旅行代金39,000円+(食事代1,500円) = 40,500円 往復航空賃 = 旅行代金40,500円 - 宿泊料10,900円 = 29,600円(限度内) (限度額 59,480円)												
小 計												
					31,220	0	2.0	2,200	1	10,900		
合 計		44,320			円							

備考 1. 特別料金は特急料金、急行料金、グリーン料金。
2. 用務は主たる用務を具体的に、又用務地は順路により、それぞれ記載する。
3. 変更は朱書きすること。

備考

パック旅行利用 1泊朝食付き

※ 路程欄

別紙のとおり

(様式1-2)

領収書貼付用紙

使 途	旅費 1/29 ~ 1/30
【貼付欄】 別紙の貼り	

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 米田 ときこ 】

米田ときこ様

発行日 : 2020-01-14

お名前 : 野津 直嗣
ご利用金額 : 39,000円
但 : 旅行代金として
支払い方法 : クレジットカードにてお支払い
決済日 : 2020-01-14

旅行内容

代表者 : よねだときこ
予約番号 : 
利用航空会社 : 日本航空
旅行開始日 / 旅行終了日 : 2020-01-29 / 2020-01-30
申込人数 : 1人(大人:1人)
ホテル名 / チェックイン日 : ホテルルポール麹町(地方職員共済組合麹町会館) / 2020-01-29
部屋タイプ / 部屋数 : ツインD【禁煙】サウナ付展望浴場、インターネット無料 / 1部屋

利用明細

大人 : 39,000円 × 1人

旅行代金合計金額 : 39,000円

楽天株式会社

〒158-0094 東京都世田谷区北三軒

楽天クリムゾンハウス

<http://travel.rakuten.co.jp/>

ご利用ありがとうございました。



旅程表（最終確定書面）

印刷

※印刷または携帯画面に表示し、旅行にご携行ください。

ご予約内容

予約番号

確認番号

旅行参加者1

013

JAL航空券予約番号

WQ08Y9

※確認番号は参加者1名につき2つ(行き/帰り)発行されます。空港での航空券の発券をする際に使用します。ご注意ください。

旅行参加者情報

旅行参加者1：代表者

氏名

よねだときこ

JALマイレージバン
ク
お客様番号

性別

年齢

住所

郵便番号：

都道府県：

住所：

電話番号

緊急連絡先

旅程表

旅行日程

2日間

旅行開始日：2020年1月29日（水）～ 旅行終了日：2020年1月30日（木）

2020年1月29日
（水）

出雲 空港発 09:35 発 ⇒ 東京（羽田） 空港着 10:50 着

（空港⇄宿泊施設間の移動については本商品に含まれておりません。お客様ご自身の負担にてご手配いただくようお願いいたします。）

※空港からホテルまでのアクセス所要時間は、お客様ご自身でご確認ください

ホテルルポール麹町（地方職員共済組合麹町会館）泊

・夕食
大人 ×2020年1月30日
（木）

（空港⇄宿泊施設間の移動については本商品に含まれておりません。お客様ご自身の負担にてご手配いただくようお願いいたします。）

※ホテルから空港までのアクセス所要時間は、お客様ご自身でご確認ください

東京（羽田） 空港発 17:15 発 ⇒ 出雲 空港着 18:45 着

・朝食（
その他）
大人 ○
・昼食
大人 ×

幼児（布団のみ）、幼児（食事・布団不要）、幼児（0～2歳）には、食事は付きません

航空便

航空便情報

行き	② JAL 278便 1人（大人：1人）普通席 2020年1月29日（水） 出雲空港発 09:35発 ⇒ 東京（羽田）空港着 10:50着
帰り	② JAL 285便 1人（大人：1人）普通席 2020年1月30日（木） 東京（羽田）空港発 17:15発 ⇒ 出雲空港着 18:45着

■上記「JAL」はJALグループ内運航会社・乗務員での運航となります（コードシェア便を除く）。詳細は最新のJALグループ国内線時刻表でご確認ください。

■ご予約いただく便について、JALとのコードシェア便（共同運航便）の場合があります。コードシェア便の場合は、旅程表内の便名の後に運航会社が記載されておりますので、ご確認ください。
 ※詳しくは ※コードシェア便について をご確認ください。

■日本トランスオーシャン航空（JTA）の沖縄諸島発の便は、一部経由となる便がございます。

下記のJTA便は給油作業のため経由となります。（経由地到着の際は機内手荷物を持参のうえ、一旦降機していただきます。）

JTA久米島発 東京羽田行き<季節運航便>（那覇経由）

■座席指定の詳細については、こちらをご確認ください。

座席情報

便名

旅行参加者氏名

② JAL 278便

② JAL 285便

よねだ ときこ

未指定

未指定

宿泊

2020年1月29日（水）

宿泊施設名	<u>ホテルルポール麹町（地方職員共済組合麹町会館）</u>
住所	〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-3 永田町・麹町駅から徒歩3分と、ビジネス、観光の拠点に最適。
電話番号	03-3265-5361
宿泊プラン	<u>【夜景自慢】皇居ランナーズ&ホテルプラン朝食付♪特典：レイトチェックアウト13時他</u>
部屋タイプ	洋室・ツイン・バス・トイレ付 ツインD【禁煙】サウナ付展望浴場、インターネット無料 (ツインD禁煙25.2平米のゆったりスペース、全室バス・ウォシュレットトイレ、ソファ ーセット付、インターネット無料、15階展望浴場無料)
チェックイン	2020年1月29日（水） 16:00
チェックアウト	2020年1月30日（木） 11:00

申込人数 1人（大人：1人）

申込部屋数 1部屋 1部屋目 よねだ ときこ

お食事 朝食：1回 昼食：0回 夕食：0回

旅行代金

旅行代金詳細

料金はサービス料・
消費税込 大人：39,000円 × 1人

旅行代金合計 39,000円

支払金額 39,000円-0円（クーポン利用）-0ポイント= 39,000円

確認事項

旅行条件書

下記旅行条件書について、お申し込み前に必ずお読みいただき、印刷、または、ご自身のパソコンに保存してください。

[旅行条件書](#)

[要旨]

予約日
（旅行代金算出基準日） 2020年1月14日（火） 12時57分29秒

出発日 2020年1月29日（水）

旅行日程 2日間

利用交通機関 往復航空機利用（普通席またはクラスJ）

添乗員 同行いたしません

契約形態 募集型企画旅行

最少催行人数 1人

旅行代金に含まれるもの

- ・往復の航空運賃〔個人包括旅行割引運賃（ご搭乗日7日前までのご予約便適用）個人包括旅行特定便割引運賃（ご搭乗日6日前から前日までのご予約便適用）〕
- ・料金（国内線旅客施設使用料（対象空港利用の場合のみ））
（ご購入日がご搭乗日の前日から起算して7日前までとそれ以降で使用する運賃が異なります。）
- ・上記旅程表に明記した宿泊費・食事代
- ・消費税等諸税

調査報告書

議員名 米田 ときこ

1. 期 間	令和2年 1月29日(水) ～ 令和2年 1月30日(木)
2. 会 場 等	衆議院第2議員会館5階518号室
3. 調査項目等	1/29 ①少人数学級の取り組み ②文化庁「日本博」について ③文化財の保存について 1/30 ①令和2年度地方税制改正及び地方交付税について
4. 講師(対応者)	1/29 ①文部科学省初等中等教育局財務課 教職員配置計画専門官 尾川正洋氏 ②文化庁審議官 杉浦久弘氏、文化資源活用課 梅津彰子氏、西岡聡氏、 参事官 増田雄護氏 1/30 ①総務省自治税務局企画課 税務企画官 市川康雄氏、 ②同局交付税課 理事官 高野一樹氏
5. 調査内容・所感等	別紙のとおり

中央省庁研修

日 時：令和 2 年 1 月 29 日（水）・30 日（木）

場 所：衆議院第 2 会館

1/29（水）13：30～16:30

①政府における少人数学級教育への取り組み

講師：文部科学省初等中等教育局財務課 教職員配置計画専門官 尾川 正洋氏
学級編成の標準の数は、国が義務標準法に規定し、都道府県がこれを踏まえて、学級編成の基準を設定する。市町村教委は県の基準を踏まえて学校の児童生徒の実態に応じて柔軟な学級を編成する。（市町村は事後届け出）

平成 30 年度の小中学校等における個に応じた指導の実施状況は、

小学校で、90.5% 中学校で、92.5%

複数の教員が協力して指導が、小学校 78.3% 中学校 78.1%と進んできている。学科としては、算数が 4 割を超えている。教科の担任制は、理科、音楽、図画工作等が高い。令和元年 11 月 15 日の国会答弁でも国として教育政策に関する実証研究などの知見をしっかりと活かしながら、必要な検討を行っていききたいと答弁している。学級規模に関する調査研究等も実施し、規模が小さいほど正答率が高い、学習規律や授業態度が良いなどの傾向が見られている。

今後は、新指導要領の円滑な実施と学校における働き方改革のための指導・運営体制の構築及び小学校英語専科指導のための加配定数の充実や義務教育 9 年間を見通した指導体制への支援を行うとの説明があった。

②文化庁「日本博」について

講師：文化庁 審議官 杉浦 久弘氏

文化資源活用課 文化財調査官 梅津 章子氏

文化資源活用課 文化財調査官 西岡 聡氏

参事官 新文化芸術創造活動推進室係長 増田 雄護氏

2020 年は、世界に情報発信できるチャンス！！オリンピック、パラリンピック終了後にも来訪してもらうように情報発信することが大切。

日本博には、①課題活用型；今までの事業をどう変えていくのかを明確にする。見直すことでどう変わるのか。今後のレガシーとして残っていくのかも大切。将来ビジョンをきちんと持つことも重要。2020 から 2021 までは全省庁で事業予定。

今までにない魅力的なもの。地元の芸術家の参画も得て、既存のものをブラッシュアップすることは可能。令和元年度実施事例の紹介があった。

③文化財の保存（耐震化及び防火対策等）について

パリのノートルダム聖堂や沖縄の首里城の火災により重要な文化財が消失してしまうことから2019年4月に文化庁長官が「国宝・重要文化財の防火対策等について」を発出し、9月には、「国宝・重要文化財の防火対策ガイドライン」及び「国宝・重要文化財を補完する博物館等の防火対策ガイドライン」の作成・周知を行い、12月23日には、「世界遺産・国宝等における防火対策5か年計画や防火対策ガイドライン改定等を公表」した。65%~80%までの国庫補助金を計画している。計画5か年の中でOK

1/30（木）13:00~15:00

④令和2年度地方税制改正について

講師：総務省自治税務局企画課 税務企画官 市川康雄氏

令和元年12月に閣議決定された地方税関係について説明を受けた。

- ・固定資産税で、登記簿上の所有者が死亡した際は、現に所有しているものの申告の制度化。
- ・使用者を所有者とみなす制度の拡大
- ・未婚ひとり親に対する税制上の措置及び寡婦（夫）控除の見直し
- ・地方創生応援税制（企業版ふるさと納税） 税控除割合を3割から6割に引き上げる。
- ・森林環境贈与税の見直し 令和2・3年度が200億円⇒400億円 令和4・5年度が300億円⇒500億円に、令和6年度から森林環境税の収入額に300億円を加算する。
- ・固定資産税等の特例措置としていた軽減措置を2年延長。

⑤令和2年度地方交付税について

講師：総務省自治財政局交付税課 理事官 高野 一樹氏

- ・地域社会再生事業費（仮称）の創設 4,200億円 地方が地域社会の維持・再生に向けた幅広い施策に自主的・主体的に取り組むためのもの。
- ・まち・ひと・しごと創生事業費の確保 第2期の令和2年度も2兆円を確保。
- ・緊急浚渫推進事業費（仮称）の創設 900億円 管理計画を策定し令和2年度から6年度まで。充当率100% 交付税措置率70%
- ・会計年度任用職員制度への対応 期末手当の支給に係る経費について増加分に対応。一般行政職員 1,690億円 公営企業繰り出し金 48億円
- ・地域医療の確保 地方財政措置の拡充

*今回の中央省庁の研修は、松江市での課題に適した研修内容で、その課題をどう工夫や創造することで克服していくことができる施策が国でも予算計上されていることがわかった。松政クラブでの日々の課題についての議論や提言等が今後の政策につながるよう頑張らねばと感じた研修でした。

(様式 1 - 1)

令和元年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号																																			
使途項目	資料購入費																																		
使途内容	書籍購入費 ・「地域保健 2019.5月号～2020.3月号」 ・「役所を動かす質問のしかた」																																		
調査年月日 (購入年月日)	平成 31 年 4 月 日 () ～ 令和 2 年 3 月 日 ()																																		
政務活動費 支出額及び充当額	<table><thead><tr><th>【支出内訳】</th><th>支出額</th></tr></thead><tbody><tr><td>・ 地域保健</td><td>7,990 円</td></tr><tr><td>・ 役所を動かす質問のしかた</td><td>2,400 円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td></tr></tbody></table>	【支出内訳】	支出額	・ 地域保健	7,990 円	・ 役所を動かす質問のしかた	2,400 円	・	円	・	円	・	円	・	円	・	円	・	円	・	円	・	円	<table><thead><tr><th>(うち政務活動費充当額)</th></tr></thead><tbody><tr><td>7,990 円</td></tr><tr><td>2,400 円</td></tr><tr><td>円</td></tr><tr><td>円</td></tr><tr><td>円</td></tr><tr><td>円</td></tr><tr><td>円</td></tr><tr><td>円</td></tr><tr><td>円</td></tr><tr><td>円</td></tr></tbody></table>	(うち政務活動費充当額)	7,990 円	2,400 円	円	円	円	円	円	円	円	円
【支出内訳】	支出額																																		
・ 地域保健	7,990 円																																		
・ 役所を動かす質問のしかた	2,400 円																																		
・	円																																		
・	円																																		
・	円																																		
・	円																																		
・	円																																		
・	円																																		
・	円																																		
・	円																																		
(うち政務活動費充当額)																																			
7,990 円																																			
2,400 円																																			
円																																			
円																																			
円																																			
円																																			
円																																			
円																																			
円																																			
円																																			
合計額	10,390 円	10,390 円																																	
備考																																			

議員名 【 米田 ときこ 】

領収書貼付用紙

使 途	図書購入費 (東京法規出版 地域保健 2019.5月号~2020.4月号)
-----	---------------------------------------

【貼付欄】

ご利用明細票

お取扱日	店 番	取 扱 番 号
31-04-08		A93180017
取 扱 店		
払込口座		
払込金額		*7,990 料金 *0
振替受付票		
払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。料金には、消費税等が含まれています。(ゆうちょ銀行)		
東京法規出版 地域保健 77990		
記号番号 ***** *		
はじめての投資信託を ゆうちょが応援します！		

ご利用明細票

お取扱日	店 番	取 扱 番 号
31-04-08		A93180017
取 扱 店		
払込口座		
払込金額		*7,990 料金 *0
振替受付票		
払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。料金には、消費税等が含まれています。(ゆうちょ銀行)		
東京法規出版 地域保健 77990		
記号番号 ***** *		
はじめての投資信託を ゆうちょが応援します！		

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名

【 米田 ときこ 】

〒

米田 祝子

様

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
このたびは、月刊地域保健をご購入いただき、ありがとうございます。
さっそくですが、納品書と請求書を送り申しあげますのでご査収
ください。お支払には同封の振替用紙をご利用ください。郵便振替を
ご利用いただければ、手数料は小社で負担致します。銀行振込をご利
用の際は請求書記載の銀行へお願い致します（手数料はお客様負担と
なりますのでご了承ください）。
なお、ご不審の点がございましたら、係までご連絡ください。
今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。 敬具

株式会社 東京法規出版 総務部

請求書

米田 祝子

様

下記のとおり御請求申しあげます

総計金額 ￥ 7,990

日付 2019年 4月 8日
伝票No 1510246
債権者番号



お取引内容	数量	単価	金額
地域保健2019年5月号～2020年3月号	1		7,990

お支払は下記口座へお願いします
口座名義 (株)東京法規出版地域保健

領収書貼付用紙

使 途	図書購入費	
【貼付欄】 領 収 証 米田ときこ様 2019年6月4日 ★ 72400- 但 役所を動かす質問のレガタ 上 記 正 に 領 収 い た し ま し た 一般社団法人地方議員研究会 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639 TEL 06 (7878) 6297		

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名

【 米田 ときこ 】

地方議員のための 役所を動かす 質問のしかた

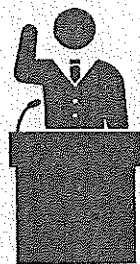
川本達志

Kawamoto Tatsushi

大好評
セミナーを
書籍化!

- テーマを絞り、粘り強く
- 役所のPDCAに乗せる
- 物語を描いて共感を得る

あなたの
質問で
まちは変わる!



数々の質問を受けてきた
元副市長が伝える質問のコツ!

学陽書房

(様式1-1)

令和元年度 政務活動費使用簿（議員）

管理番号																																			
使途項目	資料購入費																																		
使途内容	新聞購読料 ・山陰中央新報（平成31年4月～令和2年3月分） 1紙目（充当対象外） ・日本農業新聞（平成31年4月～令和2年3月分） 2紙目																																		
調査年月日 （購入年月日）	平成31年 4月 日（ ） ～ 令和 2年 3月 日（ ）																																		
政務活動費 支出額及び充当額	<table><tr><th>【支出内訳】</th><th>支出額</th><th>（うち政務活動費充当額）</th></tr><tr><td>・山陰中央新報</td><td>39,600 円</td><td>0 円</td></tr><tr><td>・日本農業新聞</td><td>31,476 円</td><td>31,476 円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td><td>円</td></tr><tr><td>・</td><td>円</td><td>円</td></tr></table>	【支出内訳】	支出額	（うち政務活動費充当額）	・山陰中央新報	39,600 円	0 円	・日本農業新聞	31,476 円	31,476 円	・	円	円	・	円	円	・	円	円	・	円	円	・	円	円	・	円	円	・	円	円	・	円	円	
【支出内訳】	支出額	（うち政務活動費充当額）																																	
・山陰中央新報	39,600 円	0 円																																	
・日本農業新聞	31,476 円	31,476 円																																	
・	円	円																																	
・	円	円																																	
・	円	円																																	
・	円	円																																	
・	円	円																																	
・	円	円																																	
・	円	円																																	
・	円	円																																	
合計額	71,076 円	31,476 円																																	
備考																																			

議員名 【 米田 ときこ 】

領収書貼付用紙

使 途	山陰中央新報購読料
-----	-----------

【貼付欄】

平成31年4月～ 月分 領 収 証
令和2年3

米田祝子 様	合計金額 39,600 円
--------	------------------

(税込み)

銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
※山陰中央	39,600		
※8%対象	39,600	10%対象	

※は軽減税率対象品目

上記金額正に領収致しました。

令和 2 年 3 月 3 /日

岩坂新聞販売所

松江市八雲町西岩坂99番1号

TEL 54-1512

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名

【 米田 ときこ 】

領収書貼付用紙

使 途	日本農業新聞購読料
【貼付欄】 別紙のとおり	

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名

【 米田 ときこ 】

米田 ときこ 様

「日本農業新聞」購読証明書

購読期間	月購読料	合計購読料	備 考
平成31年 4月分から 令和2年 3月分まで	2,623円	31,476円	12カ月分

上記のとおり購読されたことを証明します。

証明年月日 令和2年 3月 23日

証 明 者 島根県農業協同組合 くにびき地区本部

